

年間行事予定

4月	お花見	10月	味覚狩り (B型)	2月	味覚狩り (生活)
5月	ふれ愛ひろば グループ外出	11月	文化祭	3月	芸術鑑賞 (生活・B型)
6月	グループ外出 素のままフェスタ	12月	みらいクリスマス会		
7月	社会見学 (生活・B型)	1月	新年会 ボウリング大会		
8月	納涼祭				
9月	一泊旅行				



ご協力ありがとうございました。

平成29年度のリサイクル活動も地域の
方々やご家族の皆さま方のご協力により、
右記の実績を上げることができました。
改めて厚くお礼申し上げます。

- 空き缶回収年間売り上げ
4月～3月 170,431円
- カートリッジ回収年間売り上げ
4月～3月 53,960円
- 書き損じはがき 323枚



ボランティアを募集中!

日頃は本事業所にご理解ご協力をいただきありがとうございます。
開所時より、学生の方、地域福祉委員会など多くの方にボランテ
アに参加して頂き、親睦を深めたり、沢山のご意見をいただき、支援
を見直すきっかけとなってきました。これからも、「みらいってどんなと
ころ?」「どんなことをしているの?」と多くの方にみらいを知って
頂くために、みらいの活動(作業・外出・行事・縫製など)に興味のある
方を募集しています。お気軽にボランティア登録しませんか?
連絡先:06-6858-6697
みらい支援スタッフ(田中)までお電話ください。



(編集担当一同)

春が深まり、暖かくなってきました。
新年度が始まり、新しい職員や異動、退
職と慌しい毎日ですが利用者さんたちは
元気に笑顔で登所されています。
そんな利用者さんに負けず職員も一緒
に力を合わせて楽しい「みらい」になる
ように頑張ります。

編集後記



「2回目の第三者評価受審に向けて」



梶川 悦子

8月頃に、第2回目の第三者評価受審を予定しています。初回平成26年度に評価を受け、改善を求められる点として、ヒヤリハット、苦情がサービスの向上や職員の支援の質の向上にとって重要であること。それを理解するために、研修を開催するなど意思統一や検討の会議を意識的に取り組んでいく事が望まれる。そして、その為の方策として安定した人材確保、やりがいのある仕事、メンタルに関する援助など法人全体で具体的な援助システムの構築、外部研修への参加を含め計画・実施、利用者の参画、第三者委員の定期的活動などの意見をいただきました。

ヒヤリハットや苦情については、第三者委員会の報告会でもヒヤリハットの件数が少ない。常に意識して取り組まないとそれが、重大な問題に発展してしまう。また、人材の育成では、業務振り返りシートの提出を義務付け、集計して虐待防止委員会で報告検討するようになり、研修では法人全体で人権研修を年2回実施していますが、他に外部研修にも参加し、報告会を行い職員全員で共有できるように取り組んでいます。各大学の介護等体験実習を受け入れ、その都度、利用者支援に対する意見をたくさんいただき、反省、検討し職員も見られているという意識を持ちながら、職員には「利用者を好きになる事、仕事を楽しむ事」を伝え、少しずつですが職員の意識向上に繋がっていると思っております。

また、現場では退職された方や異動された方たちの思いを受け止めながら、新しい年度を迎えました。これまでの生活介護では利用者の集中力の低下、体力維持のための取り組みに時間を多く費やすようになり、内職作業の達成数が年々下がっています。それに加えこの度の報酬改定により就労B型では平均工賃に応じた基本報酬が設定されることとなりました。そのために、今の平均工賃単価を確保するため、現在の内職の作業を両事業でシェアすること、自主製品の販売、売り上げを伸ばすなど商品づくりの販路開拓がこれまで以上に重要な課題となってきました。これからもご家族、地域の方々からの空き缶回収やインクカートリッジ回収などの協力をいただきながら、新しい職員も加わり、職員一丸となって取り組んでまいりたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

広報みらい

第48号



編集・発行

社会福祉法人
豊中親和会
多機能型事業所みらい

発行人

梶川 悦子

住所

〒561-0894
豊中勝部2丁目19-3

TEL

06-6858-6697

FAX

06-6858-6698



☆各事業の紹介☆

生活介護事業

平成30年度の生活介護事業は、利用者22名(男性16名、女性6名)、職員6名でのスタートになりました。職員の異動や新しい方も入り、利用者さんの行動グループは前年度と変更はありませんが、各グループを担当するスタッフの変更がありました。

朝の体操では体力維持の為、ストレッチと筋力トレーニングを皆さん頑張られています。作業休憩前にも軽くストレッチを行いタイムスケジュールのメリハリを感じて頂けるように取り組んでいます。

作業面は『はし豆』、『内職』、『塩』、『さをり(月2回)』『自主製作品作成(不定期)』を中心に取り組んでいます。

『はし豆』は毎月3,000個の在庫を目標に取り組み、『内職』『塩』はお仕事をいただき工程を覚え納期までに納品できるよう頑張られています。『さをり』は決まった曜日で順番に行っています。昨年度は『自主製作品作成』の時間が取れませんでした。今年度は自分で作った(織った)ものが商品になり、販売される事を感じて頂ければと思っています。

創作活動やリラックスタイムでは各々取り組みたい事を選択して頂き、施設内だけでなく図書館や公園などに出かけることもあります。最近では室内でのゲーム(黒ひげ危機一髪)で大盛り上がりです。

高齢化も進んで行く中、みらいで作業や行事、地域活動などを通して利用者の皆様が楽しいと感じて頂けるような支援を目標に支援員一丸となり楽しく笑顔で過ごせる場を作りたいと思っています。(岡部)

就労継続支援B型事業

今年度の就労支援B型事業は、職員の入れ替わりはありましたが、利用者22名、職員5名と人数に変更はありません。

事業内で紙漉き班が5名→7名、織班5名→4名、内職班12名→11名と異動された方もあり、職員ともに新たな気持ちでチャレンジしていきたいと思えます。

自主製品については、好評をいただいている紙漉き商品も新たな商品を生み出している織製品も、みんなで一緒に考えながら取り組んでいます。

内職作業は、例年継続して取引頂いている業者さんの他に、今年度も新たな業者さんとの取引が始まり、新しい作業に皆さん苦しまながらも、やる気十分!!忙しい日々を送っています。

報酬設定もあり、平均工賃の底上げを目指して、それぞれの班で独立するのではなく、B型全員で色々な作業・活動に取り組むことで今まで以上の団結を目指したいと思います。(田中)



みらいのクラブ活動

みらいでは、毎週水曜日の午後にクラブ活動を行っています。

お仕事が忙しくても、仕事の手を休めて全員でクラブ活動に参加します。

クラブ活動はメンバーさんの楽しみでもあり、来週のクラブまでお仕事を頑張ろうと励みにもなっています。

現在行っているクラブは8つあり、習字、茶道、華道、音楽、美術、手芸、リズム体操、スポーツ・ウォーキングです。

29年度からは、メンバーさんのご希望で新しく手芸クラブができました。

どのクラブに入るかは半年に一回メンバーさんのご希望を伺って決めています。

毎回、どのクラブにしようかとじっくりと考えて決める方や、パッとインスピレーションで決める方、継続する事で一つのクラブを極めたい方など様々です。

新年度が始まり、今年度前半のクラブも決まりました。

明日からクラブ。いやいやお仕事頑張るぞ!! (杉浦)



社会見学・芸術鑑賞に行ってきました!!

生活介護

3月2日(金)、生活介護の芸術鑑賞は『ニフレル』に行ってきました。

お昼ご飯はトマト&オニオンで日替わりのハンバーグランチとカレーライスを食べました。どちらのメニューも利用者の皆さんが好きなメニューなので喜んで食べられていました。

お腹いっぱいになった後は『ニフレル』に見学に行ってきました!!! 『ニフレル』では魚だけでなくホワイトタイガーや鳥、猿など身近で見学ができ、利用者の皆さんも嬉しそうなお表情をされ、のんびりと館内を見学しました。途中『ニフレル』の中にあるカフェで飲み物やソフトクリームを買われ皆さんゆっくりと休憩をされたりと、『ニフレル』の見学を楽しまれました。(松村)



就労継続支援B型

3月16日(金)B型の芸術鑑賞を実施しました。

伊丹イオンモールでディズニー映画『リメンバー・ミー』を鑑賞してきました。

公開初日で混雑も予想されましたが、早めに現地に行きチケットを確保できました。肝心の映画の内容は、あまり詳しい事は言えませんが、利用者さんの感想としては「良かったっ!」が一番多く、個人的な私の感想も「すごく良かった!」です。おすすめの映画でした。

映画鑑賞の後は遅めの昼食。みらいから近場でもあったので、デザートを召し上がられる方がいたり余裕も持ってゆっくりと帰ることができました。(松本)



◆職員の異動関係◆



生活介護
円山 芳弘

4月1日より、生活介護で勤務させていただきます。円山芳弘と申します。趣味は音楽鑑賞、映画鑑賞です。音楽は80年代の洋楽と洋画のサントラを聴きます。映画はアクションとSFをよく観ます。色々分からないことだらけですが精一杯頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



事務員
小山 真理子

4月1日より、法人本部よりみらいへ異動になりました小山真理子と申します。これまでと違い、利用者の方々と関わる事が出来る機会に恵まれ、とても嬉しく思っています。直接的な関わりは少ないかもしれませんが後方支援として皆様から幸せをいただきながら日々をすごしていけたらと感じています。まだまだ分からないことだらけですが、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



支援センター
共同生活支援事業
松村 翼

4月より支援センター共同生活支援事業に異動する事になりました。専門学校を卒業し新卒で5年間多機能型事業所みらいお世話になりました。利用者様と毎日過ごす中で様々な事を学ばせて頂き、本当に涙山の思い出があります。今後は共同生活支援事業で今までとは異なる場所で皆様とは関わらせて頂くになります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

事業所内異動がありました。

藤野将人 生活介護事業⇒就労B型
山下明美 就労B型⇒生活介護事業

今後ともよろしくお願致します。

